

病虫害情報

オオタバコガ、コナガの飛来量が多いです

令和 7 年 5 月 19 日
奈良県病虫害防除所長

令和 7 年度病虫害情報第 1 号

病虫害名：オオタバコガ、コナガ

作物名：オオタバコガ：ナス、トマト、レタス、キク、バラ等の野菜・花き類
コナガ：アブラナ科野菜

対象地域：奈良県全域

予報内容：発生時期：早い・発生量：多い

1. 飛来と発生の状況

- (1) 5 月第 1 半旬から第 3 半旬にかけて、フェロモントラップ（奈良県桜井市）にオオタバコガ成虫、コナガ成虫が誘殺されています。平年と比較して誘殺開始時期は早く、誘殺量は大きく上回っています。（表 1、表 2）
- (2) ほ場での発生は確認されておりませんが、今後発生が予想されるため、幼虫による食害がないか、よく観察してください。
- (3) 近畿地方の 3 ヶ月予報（4 月 22 日発表）では、5 月～7 月の気温は平年より高いと予想されており、今後ほ場での多発に注意が必要です。
- (4) 生産現場で多発の兆しが見られた場合は、注意報を発表しますので、今後の予察情報に注意してください。

2. 生態と被害

オオタバコガ

- (1) オオタバコガは成虫が夜間に飛来し、新葉や蕾に 1 卵ずつ産みつけます。ふ化幼虫は、新葉や蕾から食害を始め、発育が進むと果実（ナス、トマト）、結球部（レタス）、茎（トマト）、新芽（キク）や花蕾（キク、バラ）などに潜り込みます。幼虫による食害が発生していないかよく観察して、早期発見に努めます。
- (2) 病虫害防除所で実施した薬剤感受性検定では、感受性低下は確認されていません。発生が見られた場合は、作物ごとの登録薬剤で防除してください。

コナガ

- (1) コナガはアブラナ科野菜を加害します。成虫は主に葉に卵を産み付け、ふ化幼虫は葉の中にもぐり食害します。発育が進むと葉の中から出て、葉脈を残して食害します。幼虫による食害が発生していないかよく観察して、早期発見に努めます。
- (2) 令和 2 年に病虫害防除所で実施した感受性検定ではスピノエース、アファーム、エスマルク、グレースの効果が高かったです。発生が見られた場合は、作物ごとの登録を確認して防除してください。

表1 オオタバコガの誘殺量（桜井市池之内）

	5 月第 1 半旬 (頭数)	5 月第 2 半旬 (頭数)	5 月第 3 半旬 (頭数)
R7年	22	10	37
平年値 (H25~R6)	0.5	0.7	0.6

表2 コナガの誘殺量（桜井市池之内）

	5 月第 1 半旬 (頭数)	5 月第 2 半旬 (頭数)	5 月第 3 半旬 (頭数)
R7年	10	9	16
平年値 (H25~R6)	1.0	2.2	1.7

お問い合わせは

奈良県病害虫防除所 TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください

病害虫防除所/奈良県公式ホームページ

<http://www.pref.nara.jp/1557.htm>

奈良県農薬情報システム（農作物病害虫・雑草防除指導指針）

<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/nara>